

体育祭実行委員長、副委員長にインタビュー



今年度のスローガン「勝ち以上の価値」からは、何事にも価値づけをすることの大切さをしっかりと意識していきたいという生徒の皆さんのパワーを感じずにはいられません。そして、「勝つ」という結果以上に、それぞれが一つ一つの活動に意味づけをして力強く高い目標を目指して進もうとする生徒の皆さんのパワーを感じてきました。鈴木愛果生徒会長、中山ひとみ実行委員長、後藤好人実行委員長の話は素晴らしく、「感謝」、「本当の勝利」、「みんなのおかげ」という言葉からは頼もしさを強く感じました。体育祭の盛り上がりが冷めやらない先日、二人の実行委員長さんにインタビューをしました。

【Q（クエスチョン）】（インタビュー部分は敬称略）
まずは、リーダーとしての活動、大変お疲れさまでした。勝ち以上の価値というスローガンでしたが、どのような価値を見出しましたか。

中山「勝つことよりも楽しかったと思えるかけがえのない思い出を作ることができたことです。」
後藤「練習では出せなかった実力が本番で発揮できたことです。特にムカデ競争の練習では積み重ねた努力が実を結びました。」

【Q】リーダーという大役を担ってきた中で苦労したことは何ですか？

後藤「一人一人のことを考え、一人一人を尊重しながら行動することです。」
中山「みんなにどうやら分かりやすく伝えられるか、その言葉を考えることで悩みました。」

【Q】体育祭の活動とおして学んだことは何ですか？

中山「クラスみんな、八中みんなと一緒に活動することの幸せと意義です。」
後藤「競技前などのクラスも円陣を組んで皆と一緒に士気を高めました。皆で一緒に取り組む楽しさを学びました。」

《お礼》
体育祭ではPTAの皆さんの多大なるご協力により、無事終えることができました。ありがとうございました。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



勝ち以上の価値 51回 体育祭

第5号
令和6年6月5日
府中市立
府中第八中学校

★地域の方からうれしいお知らせが届きました！★

地域の方からは『先日の風がとても強い日に、住吉保育所のそばの駐輪場のたくさんの自転車が転倒しました。自転車のハンドルと車輪がからまるなど、自転車を立て直すには大変な状況でした。その場所にいた八中の二年生や三年生が転倒した自転車を立ててくれ大変助かりました。』というお電話をいただきました。

また、先日、一通のはがきが届きました。はがきには『先日とてもうれし出来事がありました。一週間ほど前ですが、中河原駅前のライブの立体駐車場付近で空き缶リサイクル用の回収箱が倒れて缶が車道にさんらんしてあり、通りがかった三人ほどで拾っていたのですが、下校中の八中の男子生徒と高校生二人が手伝ってくれました。風の強い日で五、六十メートルは飛び散ったと思いますが、二手に分かれて全部回収してくれました。若い人の自然な行動に幸せな気持ちになりました。』という文が書かれていました。

八中生には、いろんな場面で困った人を助けたり、お手伝いをしたりするなど、やさしい心、思いやりの心が確実に育っています。

重要

本校の「学校いじめ防止基本方針」（ホームページをご覧ください）に、左記のとおり「基本方針策定の意義」を定めています。

いじめの問題は、いじめを受けた生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与える。そのことよって当該生徒が登校できなくなったり、生命や身体に重大な危険を及ぼしたりする恐れがあり、このいじめ問題への対応は学校における最重要課題の一つであると捉える。府中市立府中第八中学校いじめ防止基本方針は、いじめの問題から一人でも多くの生徒を守るためにも「いじめは絶対に許されない」、「いじめはどの学校、どの学級でも起こり得る」という認識に立って、学校・家庭・地域住民・関係機関と緊密に連携し、いじめの未然防止、早期発見・早期対応、重大事態への対処のための対策を総合的かつ効果的に推進するために定めるものである。

「ふれあい月間」には、いじめ等の問題行動の早期発見・対応や未然防止につながる具体的な取組、スクールカウンセラーによる全員面接（一年）、アンケート、全校集会や学年、学級でのいじめ防止等に関する啓発、SOSの出し方に関する教育指導などを行います。



（在籍生徒数）一学年216名、二学年250名、三学年261名
全校生徒数727名

〈学校住所・電話番号〉
府中市四谷一丁目二八二七
電話 〇四二（三六四）一八八一

〒182-0035

★記事を読みすがすがしい気持ちになります。ありがとうございます。感想をいただきました。

活躍する八中生

〔敬称略〕

★卓球部★

第十二回多摩地区中学校卓球大会

男子団体 優勝

浅倉 陽和太 和田 塔矢 嶺川 英志 松平 昌大

石川 蓮真 岡部 翔之介 杉浦 陽向

女子団体 第五位

西野 実紗希 藤本 ゆずな 畔上 夏実

利根川 花奈 村上 佳澄 細井 優莉 大町 夏花

東京都中学校第九ブロック卓球選手権大会

男子ダブルス 第一位 浅倉 陽和太 和田 塔矢

第三位 松平 昌大 嶺川 英志

第五位 岡部 翔之介 石川 蓮真



◇◆スクール・コミュニティ協議会を実施しました◆◇

府中市では、平成二十六年年度から全校でスクール・コミュニティ協議会を設置しさまざまな取組を行っています。

スクール・コミュニティ協議会は、

学校を中核として、学校を地域に開き、

保護者や地域住民等の協力を得ながら、

三者が連携してより良い学校づくりを

目指す取組を行う組織です。特に、生

徒たちの多様な関わりの実現をとおし

て健やかに育てるために、

●授業や部活動等の日常の教育活動への参加・協力の検討・協議

●様々なボランティア活動への参加の検討・協議

●生徒の健全育成についての協議

を中心に行います。

五月十八日に実施した協議会では、

『学校教育目標』の生徒会案

の提案など大変有意義な協議

を行なうことができました。



令和六年度スクール・コミュニティ協議会委員(敬称略)

高野 佳子(保護司会会長)

高野 ひとみ(同窓会代表)

菅原 信吾

(本校十六代PTA会長・前青少年対第八地区委員長)

尾崎 哲郎

(本校前PTA会長・創立五十周年記念行事実行委員長)

今池 真能

(府中市市民活動センタープラッツ)

土屋 広介(本校PTA会長)

山原 充

(地域コーディネーター・本校解錠員)

丸山 悦子

(地域コーディネーター・青少年対第八地区委員長・本校十四代PTA会長)

市川 勉

(地域コーディネーター)

四谷コミュニティ協議会会長・保護司)

6月の予定

「水無月(みなづき)六月は水無月の「無(な)は」のにあたる連体助詞「な」で、「水の月」という意味です。

日	曜	行事等
1	土	
2	日	
3	月	全校朝礼 体育祭予備日
4	火	体育祭予備日
5	水	歯科検診(二年)
6	木	耳鼻科検診 職場体験事前訪問(二年)
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	水泳指導開始
11	火	避難訓練 オウケストラ鑑賞教室(二年)
12	水	期末考査
13	木	期末考査
14	金	期末考査 専門委員会・中央委員会 職場体験全日指導(二年)
15	土	
16	日	
17	月	職場体験(二年)
18	火	職場体験(二年) 開校記念日 1年スクールカウンセラー面談(A組)
19	水	進路説明会(三年) 職場体験(二年) 1年スクールカウンセラー面談(E組)
20	木	1年スクールカウンセラー面談(H組) 職員連絡会
21	金	進路説明会(三年)
22	土	
23	日	
24	月	生徒会朝礼 実力テスト(三年)
25	火	1年スクールカウンセラー面談(D組)
26	水	修学旅行(三年)
27	木	修学旅行(三年)
28	金	修学旅行(三年)
29	土	
30	日	

□六月の生活目標□

・意欲的に学習に取り組もう

ふれあい
(いじめ
防止強化)
月間



1 ★前号の「考えましょう」の答えの例★
水が濁ってきた理由を考えよう。
2 水が濁って近所の激しい雨などにより土砂が流れてきたため。足に感じる水の勢いが強くなってきたようですが、その理由を考えよう。水に土砂が混じっているのと同じ体積の透明な水と土砂で濁った水の重さを比較すると、当然、土砂で濁った水の方が重い。そのため、足に感じる水の勢いは強くなるし、水のかさが低くても足をすくう取られる可能性は高い。理由も合わせて考えよう。
3 あなたのAさんだつたら、この後、どのような行動を起しますか。理由も合わせて考えよう。
下の絵のように、ひざ元までのかさでもすぐに水の中から出て川から離れる。川の水が濁りだしたときは、急激に流量と勢いが増す可能性が高く危険だから。濁った水のもつエネルギーは透明な水のもつエネルギーより大きいので足をすくわれやすくなるから。